

種類別明細書の書き方 (例)

「増加事由」の欄は、
1 新品取得 2 中古品取得 3 移動による受け入れ 4 その他の
いずれかに○印をつけてください。

種類別明細書 (増加資産・全資産用)

令和6年度

※ 所有者コード ※		記入する必要はありません。										所有者名		枚のうち										
												株 △△商事		枚 目										
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額				耐用年数	減価残存率	価額				課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要			
					年	月	日	十億	百万	千	円			十億	百万	千	円					率	コード	十億
01	1	1	アスファルト舗装	1	S	5	5	4	1	500	000	1	0								1.2 3.4			
02	2	2	自動ワインダー	1	S	5	8	10	3	500	000	1	0								1.2 3.4			
03	2	3	織機	1	S	5	5	4	100	000	1	0									1.2 3.4	R5.3 廃棄	◎減少した 場合	
04	6	4	タイムレコーダー	2	S	5	5	4	140	000	5	0									1.2 3.4	R5.3 1台廃棄	◎一部減少 した場合	
05												0									1.2 3.4			
06												0									1.2 3.4			
07												0									1.2 3.4			
08	2		織機	1	R	5	2		450	000	1	0									1.2 3.4		◎新品取得 の場合	
09	2		自動ワインダー	1	R	5	11		1	850	000	8	0								1.2 3.4	中古	◎中古資産で ある場合	
10												0									1.2 3.4			
11	6		コンピューター	1	H	1	6	7	330	000	5	0									1.2 3.4	R5.4移動	◎移動資産で ある場合	
12												0									1.2 3.4			
13												0									1.2 3.4			
14												0									1.2 3.4			
15												0									1.2 3.4			
16												0									1.2 3.4			
17												0									1.2 3.4			
18												0									1.2 3.4			
				小計	5				5	240	000											1.2 3.4		

注意事項

この用紙は、電子計算機にて
処理をしますので、文字、数字
等は、わかりやすくはっきりと
記入してください。
記入については、次の点に注
意してください。

- 令和6年1月1日(賦課期日)
現在の状況を記入してください。
- 増加・減少がない場合でも
この種類別明細書は提出して
ください。
- 資産の名称等の欄は、名称
及び規格等を記入してくださ
い。
- 種類ごとに並べて記入して
ください。なお、異なった種
類の間は1行空けてください。

「資産の種類」の欄に記載する番号は下記のとおりです。
1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬物 6 工具、器具及び備品

◎各種類の間は1行空けてください。